



決意を新たにした参加者の皆さん

この体験をまじけり
に生かしてきたい
二月五日、市民海外派遣研修
生の集いが開かれました。この
集いには、過去七回の市民海外
派遣研修の参加者の中から三十
名が出席、参加者たちは、それ
ぞれの研修の体験やその後の活
動などを発表したほか、海外派
遣研修の体験を地域づくりやま
ちづくりに役立てていくことを
確認しました。



おみやげのハッピーに大喜び
ホームステイ先の子どもたち



渡邊さん

十月下旬、サンキューメール
をカナダのファミリーに向けて
出しました。これやつと一區
切りついたなという感じがする。
今回の研修目的は「カナダの
生活文化」を知るといふ主旨の
です。海外ホームステイとい
う初体験、英語が苦手な心配
も背負って参加したわけですが
、ホストファミリーとの交流
や異文化に接して感じたことな
ど、たくさんのお土産をもらっ
てきました。
バンクーバー二日目、いよいよ
敵地？に乗り込みます。これ
まで外国の人との交流は経験が
ないでドッキドキです。出迎
えてくれたホストマザーは超美
人で、絶句！(英語どころか日
本語も...)何とか挨拶をし、つ
いでに英語がうまく話せないこ
とを伝えると「私も日本語は分
からないからお互いさま」と優
しい一言。それだけでコチコチ
気分はスーッと解消です。三人
の子どもたちも(十歳と八歳の

女の子、六歳の男の子)、初対
面なのに人見知りせずとてもな
ついてくれましたし、何より言
葉が単語の羅列でも通じることが
助かったことです。子どもとの
会話は文章でなくてOK、コ
ミュニケーションはどんな形で
もとれるのだと実感しました。
四日間お世話になって感じた
「日本とはここが違う!」その
一は、食事が質素なこと。まず
晩飯なんてありません。だから
食事も一品または二品が食卓に
並び、各自が取り皿でいただきます。
私たちの食生活のように
何品ものお惣菜が並ぶという
とは違いました。ぶつて後片づ
けもラク(ココを強調したい)。
次に、生活維持面でのかかる費
用の負担が軽いこと。公共料金
では電話は市内なら一通話二十
五秒(約二十円)で制限なし。
電気も家中につけ放しで気にし
ない(省エネなんて死語のよう
です)。トドメに自動車の車検
制度がないこともビックリ。
だから車は丈夫で長持ちする日
本車が良いのだそうです(走っ
ている車がどうりで○○社製が
多かった?)。
公共的な面では、環境保護と

日本とはここが違う!

渡邊田鶴子(本町2)

美観も兼ねてバンクーバー市で
は、商業地と住宅地がはっきり
分かれています。高いビルは
地域限定で建てるということ
で、ビル群の美しさはその象徴
のようでした。整然と区画され
た中に家の建ち並ぶようにい
ることがうかがえましたし、電
柱や電線などが気がつかないほ
ど少ないのも、一つの美の
あらわれなのだと思います。
観光旅行では味わえない外国
の人とのふれあい、食事を共に
する中で取れたカベ(カタコ
ト英語でもなんとかなる!)な
ど、得たものがとても多かった
貴重な研修でした。



憩いの家

ホーム新津教室

わずか3時間で一生の得

無料 住まいの勉強会(予約制)

新築新ハウス

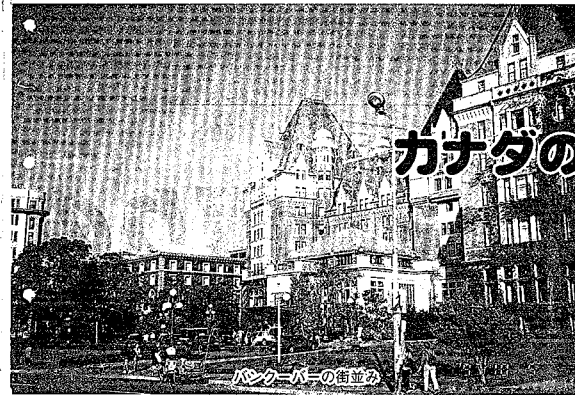
一般建築士事務所
〒956 新潟県新潟市福島167番地2 TEL0250-24-4151

特典 4/30まで(見積無料)

リフォーム工事キャンペーン中!!

- 檜・青森ヒバの羽目板3坪
- 檜・青森ヒバの床板2坪
- 桐床板1坪

いずれか1点サービス中
(但し、50万円以上のリフォームの方に
かぎります。)



カナダの生活文化を訪ねて

市民海外派遣研修報告...④

今年の研修地はカナダ。前回に引き続き、バンクーバーを視察したほか、一般家庭にホームステイ、スコーミッシュの農場にファームステイなどをした参加者のレポートをご紹介します。



小林さん

人に対する思いやり

小林 誠(新町3)

訪問国カナダは雄大な自然の
国というイメージだけでなく、
いんな面を私に見せてくれま
した。
初めて見るバンクーバーの街
並みは、自然が街自体と共存し
ています。ほとんどの住宅には
芝生や庭があり、街の中心部の
近くには広大な公園が数か所あ
ります。電柱はさすがに森林の
カナダらしくほとんど木製で、
道路沿いの広告看板、ネオンサ
インなども数少なく自動販売機
は皆無といういいほどありま
せん。落ち着いた街並みに少し
物足りなさを感じる私にもカナ
ダ人の景観に対する意識が一目
で分かります。国土の広さの間
題もありますが、日本の現状を
見ていると我々日本人も公共の
景観をもう少し大切にしましな
ければと思います。
老人ホームや郊外の小学校の
見学では人に対する思いやりを
感じました。例えば施設の造り
や医師スタッフのみならず学生
ボランティアまでも含めたケア

システムの充実、小学校での一
クラスの児童数、移民の子ども
たちをフォローするカリキュラ
ムなどから共通して見えること
は、基本は人間であり、互いに
異質なものを認め、視点を常に
強い部分ではなく弱い部分に置
くという姿勢です。また、特に
感激したのは学生ボランティア
に載るという話で、何に価値観
を置くかという意味で今後の日
本の課題のような気がします。
初めて見るホームステイです
が、まず驚いたことは食事が本
当に質素です。しかし夕食など
は空腹を満たすためだけのもの
ではなく、会話を楽しむための
時間という雰囲気でもとても大
切にしています。耳が痛い話で
すが父親は家事、育児に関して実
によく働き、その分家族と一緒
の時間を作るといふ感じでした。
滞在中、ホストファミリーの三
歳の男の子が父親や母親にま
わりつきながら「愛しているよ
ダディ」「愛しているよマミー」
と何回もささやくと、両親も彼
を抱きしめながら「私も」と
返してやる光景は非行やいじめ
問題の原点のようによっても新鮮
に映ったことも忘れられない出
来事です。習慣が違うとはいえ、



小林さんファミリー

物にあふれ時間に追われる私た
ちにとって、これらのことは、
本当の豊かさの意味を考えさせ
られる体験でした。
研修を終えてみると、確
かにこれだけ経済的に豊かにな
った日本人の努力も否定できま
せん。事実、電気製品などを比
べると現状より便利する工夫
や付加価値を付ける部分で日本
製はとて優れています。ただ
今まで経済優先というか、生活
環境までもコスト意識に置き換
えてきた結果、本来、人間が暮
らすための環境はどうかとい
う点を少し置き去りにしてきたよ
うに思います。
カナダは優しくて日本は...と
いう短絡的な発想ではなく、と
りわけ自分たちのまち新津市が
経済優先だけではなく自然との
調和という視点に立つて、これ
からのまちづくりを進めてはし
ると思います。私もこの制度を
利用させてもらった一人として
これからも新津市に関心を持ち
続けていきたいと思います。

お買物、ご用命は市内で

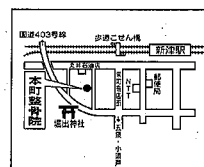
お買物、ご用命は市内で

○保険証忘れずに

本町整骨院

本町3丁目15-4(栄町商店街ウラ)
○駐車場有り

TEL22-0105



内科・小児科・レントゲン科

大坂医院

新町1丁目6-12 TEL(24)5122